



つなぐ I Tコンソーシアムについて

GLØBALWISE

2019年11月22日

グローバルワイズ 一会社概要一

社 株式会社グローバルワイズ(GLOBAL WISE Co.,LTD 設 立 | 1997年11月19日 資 本 金 1億円 │ 愛 知 県 名 古 屋 市 中 村 区 名 駅 南 2 - 1 4 - 1 9 住友生命名古屋ビル21F 業 所│愛知県刈谷市若松町2-55-1 東京都千代田区外神田4-5-5 アキバ三滝館9F 青森県青森市長島2-13-1 A Q U A 青森スクエアビル 7 階 大阪府吹田市豊津町1番18号 エクラート江坂ビル31F 社 ■ 員 ■ 数 | 6 4 名 (2019年7月現在) 型 団 体 ESD21、つなぐITコンソーシアム、SIPS、CSAJ、 IVI、TDBC、中部経済同友会、名古屋商工会議所他、 愛知県情報処理産業協会他



当社の会社ポリシー「つなぐ会社」

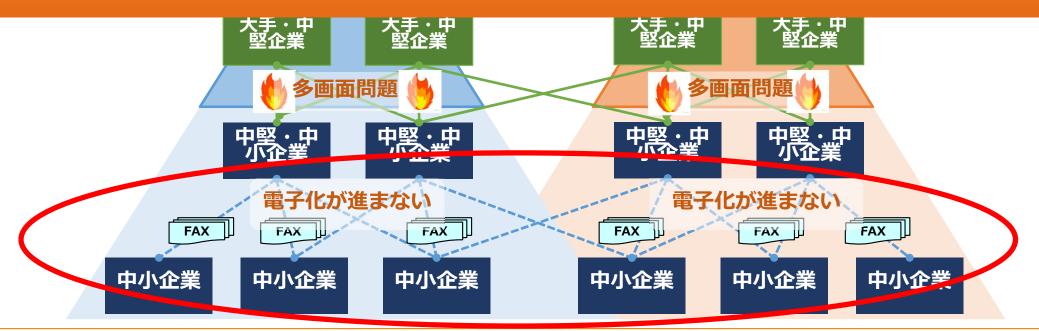




中小企業共通EDIとの連携が必要!!

解決策として、汎用性があり低価で共通のメッセージ・方式でデータ授受できる仕組みが必要!

トヨタWG共通EDIと中小企業共通EDI(EcoChange)との接続実証を2017年の次世代データ連携事業で実証試験を行う。今後実運用を目指す。また、他の大手企業EDIに関しても中小企業とのEDIでは同様なことが想定される。





DXの実現へ、中小企業共通EDI」の展開

DXの実現への課題

デジタルトランスフォーメーションの実現において、データ化が第一前提、紙、ローカルデータ、 見えていないデータ、取れていないデータが企業には沢山あり、データがあってもつながっていない。 デジタルデータの断絶・壁がある。

また、レガシーシステムが現存しデータの処理、融合・共有化が難しい→2025年の崖問題

これを解決する一つの手段が新たなEDI

発注企業(大手・中堅)から見たEDI化

既にある程度のEDI化は済んでいるが、全て がEDIできず、手作業が残っている。

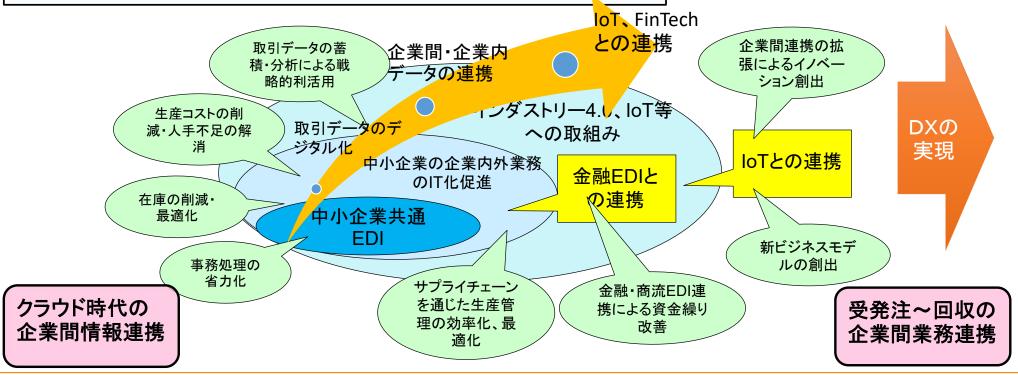
受注企業(中小企業)から見たEDI化

取引先毎のEDIにより、事務作業が煩雑 それほど取引量がないので入れたくない。



経営力向上・IT基盤整備支援事業(次世代企業間データ連携調査事業)

- ◆本事業において「企業間ビジネスデータ連携基盤」整備のために以下の2点を実施
- 1. 実証プロジェクトを通じて企業間データ連携による企業の生産性向上効果を実証検証
- 2. データ連携プロバイダ経由で企業の業務アプリ間で容易にデータ交換できることを実証
- ◆受発注業務をスタートとしてビジネスデータ連携基盤の普及と自走化のための体制整備
- 1. 中小企業全体へ普及させ、中小企業トータルの生産性向上底上げの方策を立案
- 2. 中小企業が第4次産業革命の一翼を担い新しいビジネスモデル構築へ取り組む





中小企業共通EDIの普及推進



平成28年度中小企業庁**次世代企業間データ連携調査事業**にて、当社「EcoChange」が **12プロジェクトの内6プロジェクト**で中小企業共通EDIが基盤として採用され、 様々な地域・企業の商流情報連携を実施し、業務の合理化、データの利活用が実証されました。 この実績に基づき、中小企業共通EDIの普及を目指し、有志にて**つなぐITコンソーシムを設立** https://tsunagu-it.com/cons/

No	テーマ	管理法人	特徵
01	豊田商工会議所における 商工会議所モデル共通EDI連携	小島プレス工業 株式会社	豊田地域での取組金融 E D I と連携する取組I o T ツールと連携する取組
02	碧南商工会議所における 中小企業共通EDI連携	株式会社 サンアドバンス	碧南地域での取組海外工場の生産管理情報とリアルタイムに 連携する取組
03	自動車業界における 共通EDI連携	トピックス株式会社	自動車業界での取組カンバン方式による生産管理情報と連携する 取組
04	多摩地域活性化のための ビジネス情報共通EDI連携	武州工業株式会社	多摩地域での取組ファイナンスと連携する取組
05	水インフラ業界における 共通EDI連携	メタウォーター株式会社	・ 水インフラ業界での取組
06	<u>静岡発エンジニアリングチェーンに</u> おける共通EDI連携	矢崎部品株式会社	静岡地域での取組 設計・開発情報と連携する取組



中小企業のEDI実証事例 事務用品販売(有限会社杉文) **EDITOX**

- ◆ 電話・FAXでの注文をスマホ(またはタブレット)で簡単注文。連携アプリを使えば請求書作成も簡単。
- ◆「まえ収めてもらったやつ入れといて!」得意先からの注文もスマホに写真添付で簡単確認。

企業概要

有限会社杉文(文具のすぎぶん)

所在地 : 愛知県碧南市

事業内容: 事務機文具小売り

従業員 : **8(社員5)名**

年商 : 2.5億

EDI良いわ!





導入内容

- ・スマホ、タブレットなどモバイル機器での連携アプ リによる受発注。
- ・会計ソフトとのデータ連携による業務効率化。

【聞き取り注文&EDIの併用】

これまで電話やFAXで行っていた受注や納期回答を、 スマートフォンを使って簡単なボタン操作などだけで可 能に。但し重要な『御用聞き』(聞き取り注文)は 継続しEDIと並行利用。





07.碧南PJ





市販の会計ソフトへの入力業務が楽チンに!

納品完了後に手入力で行っていたパソコンへの手入力も、 受注、納期回答データをそのまま使えるので、市販の会 計ソフトとの連携で入力ミスもなくなり、手間も軽減。

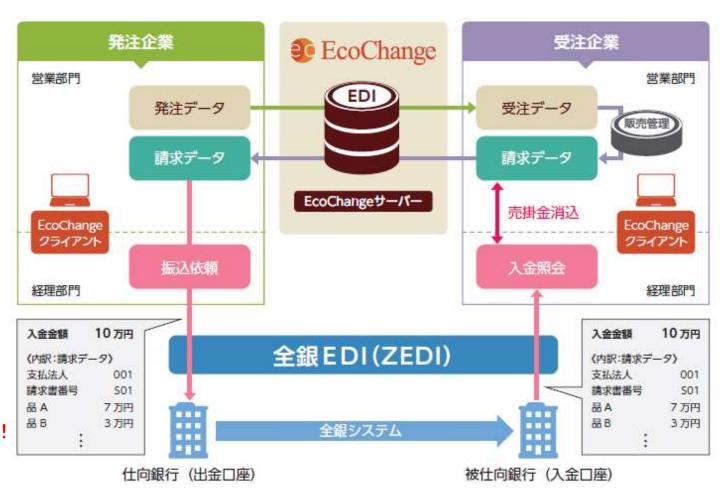


全銀EDI (ZEDI) 対応サービス – Eco Change for ZEDI -



EcoChangeが金融EDI「Z EDI」に対応 企業は支払い明細情報を 振込情報として振込み 売掛金自動消込 を実現!

本来の機能を最大限活用する ためには、受発注の時点から データ連携しなければいけない!





金融EDIによる金融革新の推進

	2010年度	2011年度	
日本企業100社平均	62.0日	62.7日	
海外企業100社平均	45.5日	44.6日	20日も長い

金融高度化を推進するため、

- 企業間の銀行送金電文を、2020年までを目途に国際標準である XML 電文に移行
- 送金電文に商流情報の添付を可能とする金融 EDI の実現に向けた取組を進める。
- 中小企業等の生産性向上や<u>資金効率(キャッシュコンバージョンサイクル: CCC)</u>向上など、

XML 電文化の効果を最大化する観点から、産業界及び経済産業省において、金融 EDI に記載する商流情報の標準化について、本年中に結論を出す。

「日本再興戦略2016」本文(第二部 具体的施策)p156

CCC(Cash Conversion Cycle) = 在庫回転日数+売掛債権回転日数 – 仕入債務回転日数

マネー移動時間はミリ秒、ものづくりは分以下、支払いは月以上



中小企業共通EDI+全銀EDI 実証検証結果

◆豊田モデル

業務	生産性向上率
注文	64%
作業報告・検収	67%
請求	65%
支払	83%
入金消込	80%

全般的に大幅な改善!

◆静岡モデル

業務	生産性向上率
注文	▲2%
出荷・検収	36%
請求	36%
支払	28%
入金消込	89%

販売システムと連携してなく 入力作業が増えた!

出荷・検収以降のプロセスで改善!

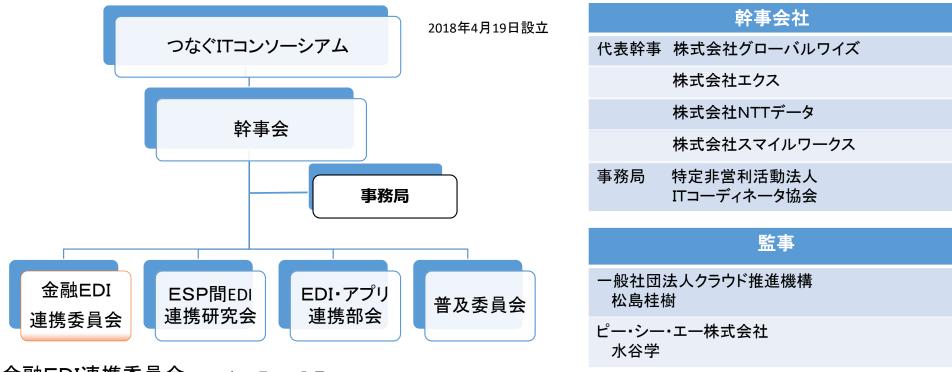
さらにこんな効果も!

- ・分割検収に対応可能となり、月ズレ防止効果
- ・ペーパーレス効果による業務効率化
- ・検収プロセスの合理化による早期の金額確定



中小企業共通EDIの普及へ「つなぐITコンソーシアム」





金融EDI連携委員会 2018年11月21日発足

・全銀EDI(ZEDI)稼働に向け、つなぐITコンソーシアムとして ITベンダー及び関係団体等と金融機関を連携し、中小企業共通EDIとZEDIの連携普及 を支援することを目的に発足した。



中小企業共通EDIの普及推進「つなぐITコンソーシアム」



中企庁実証ベンダーと ユーザーが中心となり 2018年4月設立

- ·EDIサービスプロバイダー
- •クラウドERP
- オンプレ業務アプリベンダー
- ・システムインテグレータ
- ・フィンテックサービスベンダー
- ・ITコンサルティング
- ・データセンターサービス
- ・ユーザー団体企業等 が中小企業共通EDIに賛同 遂に金融機関も会員となりました。

続々と会員増加中!!































株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

TSUNAGU-IT

Consortium

企業をつなぐ 未来につなぐ

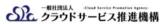
中小企業の明るい未来づくりに貢献します。

「つなぐITコンソーシアム」は、 ITによるデータ連携で、

































中小企業共通EDIの普及「つなぐITコンソーシアム」活動背景

2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年 SAP 適格請求 下請振 消費税 ERPサ 適格請求 書制度 興法の **ISDN** 軽減税 書制度 ポート 外部環境 (インボイ 改正 サービ 率制度 (インボイ 等レガ ス)登録 ス終了 (希望的 導入 ス)開始 シー終 事業者受 観測) 2 了期限 付開始 0 $J_{z}-x_{1}$ 2 フェーズ2 フェーズ3 普及フェーズ 年 普及拡大期 普及啓蒙期 開拓期 の崖 中小企業共通EDIイン 各団体・企業・公的機 ボイス対応製品・アプ 中小企業へ本格普及・ 活動計画 関等との会談、要請 リケーションとの連携、 バリエーションの増加 セミナー、広報等露出



中小企業共通EDIの普及推進「つなぐITコンソーシアム」



現在と今後について

- ・1月28日機械振興会館にて、
 - 1部 ESP間連携研究会の発表会開催 中小企業共通EDIベンダー間の接続研究会
 - 2部 中小企業庁より国の施策実施説明会及び意見交換会実施
- ・3月12日機械振興会館にて

本年度総会実施 つなぐITコンソーシアムの今後について会員間意見交換会

今後中小企業共通EDIとアプリーケーション(販売購買管理、会計、生産管理等)との連携について 積極的に推し進める。

ITC協会において、認定制度を創設、中小企業共通EDIの認定 連携アプリケーションの認定を行い ITC協会で、普及教育制度も創設

アプリベンダーとの連携

・PCA・OBC等のアプリベンダーとEDI連携を本格化今後アプリベンダーのセミナー等での、普及活動を行う



中小企業共通EDIの普及推進「つなぐITコンソーシアム」



普及活動について、各地セミナー

全銀協及各金融機関とのITセミナー実施 ZEDIの稼働もあり、金融機関との連携セミナーを各地で実施、つなぐITコンソーシアムとして協力

当地区直近の全銀協セミナー

2020年3月6日名古屋商工会議所で開催予定

「決済高度化で働き方改革・生産性向上セミナー」 主催全銀協、共催全銀ネット、グローバルワイズ

後援金融广、経産省、中小企業庁、日本商工会議所、全国信用金庫協会、愛知県(予定)、名古屋市(予定)

今後本格的に、金融機関との連携を進めて行きます。









株式会社グローバルワイズ

本社:450-0003

愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル21F

TEL: 052-581-2600 FAX: 052-533-3611

東京事務所:101-0021

東京都千代田区外神田4-5-5 アキバ三滝館9F

TEL: 03-6206-4828 FAX: 03-6206-4829

青森事務所:030-0861

青森県青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル7F

TEL: 017-764-0711 FAX: 017-764-0712

URL: https://www.g-wise.co.jp

